

ふるみほじょうかんきょうほぜんのかい

## 古海ほ場環境保全の会（信濃町）

・組織の活動面積 A= 35 ha	組織形態	共同活動 <input checked="" type="checkbox"/>	中山間直接支払 <input type="checkbox"/>	向上活動 <input checked="" type="checkbox"/>
・組織の構成員数 約 126 人	取組開始年度	平成19年～	—	平成24年～
構成員	農家、古海区、古海の里、古海小学校PTA、古海農園管理組合			

### 組織の概要

古海地域は、長野県の最北端信濃町の中央に位置し、斑尾山の西にて山ふところに抱かれて山に囲まれ、古海盆地と呼ばれている山里です。本地域は、昭和37・38年に基盤整備が行われており、地域内の用水については、斑尾山の清流で満たされていますが、一部地形的にパイプラインによるポンプ揚水となっています。基盤整備後50年経過しており、当時の用水路資材は、脆弱であり破損が多く発生して水利に支障をきたしています。排水路については、素掘りであり、法面が崩壊して排水機能に支障をきたしています。

また、本地域は、過疎化や高齢化が進み、農業者の経営規模縮小や離農によって遊休農地や荒廃農用地が年々増加し、原野化しています。このため、農業者が減少する中で、現状の耕作地を保全管理することに活動の重点をおき、遊休農地の拡大防止を図っています。なお、この活動を通じて、自分たちの地域は自分たちが主体となって維持管理するという地域全体としての共同活動の必要性を認識し、環境に配慮しつつ地域ぐるみで農業施設の長寿命化の活動を行っています。

#### 平成21年4月 開水路、破損施設（用水路U字溝）の改修

50年前に敷設した用水路U字溝が破損した為  
ベンチフリューム300型に布設替えを実施



#### 平成21年6月 農用地、遊休農地発生防止の為の保全管理

病害虫の発生防止、水田利用の為の草刈りを実施



#### 平成22年4月 開水路、排水路の泥上げ

素掘り排水路が泥や草で埋まり、田の水はけ  
が悪くなり沼地化が進行している為、泥上げを  
実施